

目次

第48回IHC Web会議の開催 (AIGA主催)	1
2020年度下期 国際整合化指針 (JIMGA基準・指針、参考文書) の発行	2
2020年度第2回技術審議委員会 開催報告	3
ワーキンググループ(WG)からの成果報告	5
第11回MGR更新時集合講習を開催	8
賛助会員—住友精密工業株式会社—	10
ウェブサイト掲載お知らせ一覧—2021年2月15日~2021年4月15日掲載—	11
新事務局員の紹介 (九州地域本部事務局)	14
気ままにコラム	14

第48回IHC Web会議の開催（AIGA主催）

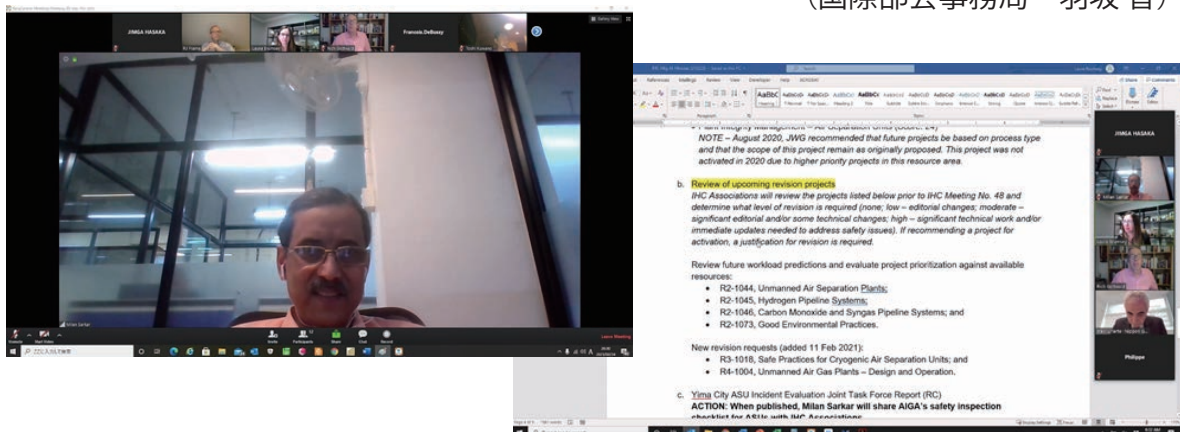
第48回IHC（International Harmonization Council）会議は、2月23日と24日の両日、日本時間の20時30分～から22時30分までの2時間ずつ開催されました。冬時間ということもあり、前回のWeb会議（EIGA主催）より30分遅い開始時間となりました。参加者は、AIGA（アジア）2名、EIGA（ヨーロッパ）2名、CGA（アメリカ）4名、JIMGA（日本）2名の参加に加え、IOMA-GC（International Oxygen Manufacturers Association - Global Committee：国際酸素製造者協会 - 国際委員会）オブザーバー4名（Air Products、Air Liquide、Linde、Nippon Gases）の総勢14名の参加となりました

議長Milan Sarker氏（AIGA）からの歓迎の挨拶に続いて会議が開始されました。独占禁止法遵守宣言を確認し、前回の第47回IHC Web会議の議事録の確認を行った後、昨年10月7日に行われたIOMA GC Web会議の報告が、Rich Gattwald氏（CGA）とPhillipe Cornille氏（EIGA）によって行われました。IOMAメンバーとして前回会議よりエア・ウォーターが関わったことが報告され、エア・ウォーターはIHC会議にオブザーバーを参加させることが可能であるため、JIMGAがその確認を行うよう要請がありました。また、中国のASU事故タスクフォース会議において、国際整合化文書の改訂について優先順位付けをして進めることが承認されたとの報告がありました。

その後、IHCプロジェクトの各協会の進捗報告と確認があり、持続可能性指標における、炭酸ガス排出規制問題については、IOMAメンバー会社の専門家が参加したキックオフ会議が2月22日に開催され、炭酸ガスを含む温室効果ガスを対象とすることになったことが報告されました。水素プロジェクトについては、EIGAが主導してe-learningなどの教材を制作することが提案され、IHC協会メンバーからなるワーキングチームによって、活動を進めることとなりました。また、WHOから提案されている医療ガス用途の90%酸素の区分について、コメントを送付することが確認されました。

次回第49回会議は、2021年8月24～25日にCGA主催で開催されます。新型コロナウイルスの感染状況によって会議形式を判断することとなっています。来年2月の第50回会議は、JIMGA主催で、関西方面で開催する計画で準備を進めていることを報告しました。

（国際部会事務局 羽坂 智）



Milan Sarker議長（AIGA）の挨拶（左）とWeb会議の様子

2020年度下期 国際整合化指針(JIMGA基準・指針、参考文書)の発行

2020年10月以降、JIMGA基準・指針1件、国際整合化指針(参考文書)9件が発行されました。

JIMGA基準・指針(国際整合化指針)

発行年月	書籍名	基準番号
2021年3月	酸素・酸素富化雰囲気における火災の危険性 改訂1版	JIMGA-T-S/90/21

国際整合化指針(参考文書)

発行年月	書籍名	基準番号
2020年11月	酸素パイプラインシステム【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/05/20
2020年11月	充填ホース引張り事故の防止【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/12/20
2020年11月	酸素分離用アルミニウム規則充填物の安全な使用【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/34/20
2020年12月	製造所での大量の酸素、窒素及びアルゴンの貯蔵設備【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/07/20
2020年12月	空気液化分離装置の安全運転指針【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/17/20
2021年1月	スチーム・リフォーマーの起動と停止における安全運転【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/23/21
2021年1月	プロセスの安全管理指針【全訳/含原文】初版	IHC-Doc/67/21
2021年2月	液化酸素、窒素、及びアルゴンローリ積載システム【全訳/含原文】改訂1版	IHC-Doc/18/21
2021年3月	産業ガス用パイプラインの保全管理【全訳/含原文】初版	IHC-Doc/68/21

JIMGA基準・指針(国際整合化指針)は、国際整合化指針をベースにJIMGA会員のために専門家によって国内法や国内の慣行に則った文書として発行したものです。国際整合化指針(参考文書)は、IHCメンバー4協会が国際整合化基準(英語)として発行した文書を技術内容の把握ができるように、全文を日本語に翻訳し発行したもので、各協会の法規等の違いで、内容は必ずしも日本の国内法に則ったものではありません。会員のみなさまから『国内法に準拠した内容に改め、JIMGA基準とすべきである』というご要望を頂いた場合は、JIMGA基準化を検討しますので、ご意見・ご要望等をお寄せ下さい。

文書をご覧になる場合は、下記リンクをご参照ください。(会員ログインが必要です)

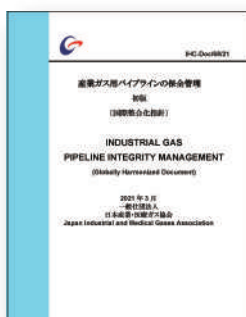
JIMGA基準・指針↓

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002002&department=&format=>

国際整合化指針↓

<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002004&department=&format=>

(国際部会事務局 羽坂 智)



<問合せ先>

担当：国際部会事務局 羽坂 智

email: shasaka@jimga.or.jp TEL 03-5425-2420 FAX 03-5425-2256

2020年度第2回技術審議委員会 開催報告

2021年3月17日に2020年度第2回技術審議委員会が開催されました。コロナ禍においての開催で、対面参加とWEB参加のHYBRID形式で行い、通常の委員会とは違う雰囲気の中ではありますが、例年になく12件の上程案の審議が行われました。

技術審議委員会では、各ワーキンググループ（WG）で作成された技術基準・技術指針等の審議が行われ、承認されたものがJIMGA文書として発行されています。会議は年に2回開催されますが、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響で昨年6月開催予定が9月、昨年12月開催予定が今年3月に開催されました。

今回承認された基準・指針等および要旨を下記に掲載します。会員の皆様は、JIMGAウェブサイトからダウンロードが可能となっています（書籍として販売するものを除く）。是非一度ご覧いただき、職場での保安活動にご活用いただけたら幸いと存じます。

承認された上程案

- ① 「食品添加物製造におけるHACCP導入の指針（空気分離による液生産とローリ出荷）」
（JIMGA-T-S/115/21）の制定
要旨：食品衛生法の改正により営業者が実施する事項が定められた。
- ② JIMGA安全ニュースNO.15 産業ガス事故分析：『酸素に関連する事故分析と再発防止に向けて』
（JIMGA-T-SN/17/21）の発行
要旨：2000年～2019年の20年間の酸素ガス／液化酸素に関連する事故を分析、注意事項をまとめた。
- ③ 「原料炭酸ガス製造フロー概説」（JIMGA-T-S/38/21）の改訂
要旨：2021年度の炭酸ガス講習会に向け見直し改訂を行った。
- ④ 「液化炭酸ガスCE設置事業所・ローリ運行事業所 関係基準」（JIMGA-T-S/24/21）の改訂
適用：液化炭酸ガス
要旨：2021年度の炭酸ガス講習会に向け見直し改訂を行った。
- ⑤ 「CE設置事業所・ローリ運行事業所 関係基準」（JIMGA-T-S/11/21）の改訂
適用：液化酸素・液化窒素・液化アルゴン
要旨：コールド・エバポレータ（CE）の定義見直しに係る関係法令の改正が2021年4月に施行された。その内容とCE高圧ガス事故対策も包含して基準の改訂を行った。
- ⑥ 「空温式蒸発器と温水槽式蒸発器に関する注意喚起」（JIMGA-T-S/116/21）の制定
要旨：空温式蒸発器、温水槽蒸発器に関するトラブル事例への対策方法を解説した。

- ⑦「一般継目なし容器のガス名変更指針」(JIMGA-T-S/29/21)の改訂
要旨：本指針の制定時に参考としたISO文書が2019年に改訂された。その改訂内容および高圧ガス保安協会の「ガス名変更等マニュアル」との整合性を配慮し制定を行った。
- ⑧「酸素・酸素富化雰囲気における火災の危険性」(JIMGA-T-S/90/21)の改訂
要旨：2018年EIGA（ヨーロッパ産業ガス協会）にて改訂1版が刊行されたのを受け、見直し改訂を行った。
- ⑨ e-ラーニング「高圧ガスの安全基礎知識」ファイル形式の変更
要旨：現在のe-ラーニングは、ウェブサイト上でのみ使用できるものであり、ダウンロード可能な動画データファイルを順次作成していくこととした。
- ⑩「一般消費者向け高圧ガス容器関連リーフレット」の制作
要旨：一般消費者にも、高圧ガス容器の取扱いや使用上の注意、放置容器の問題などを理解いただくことを目的に、営業担当者が一般消費者にガスを販売する際に手渡せるリーフレットを制作した。
- ⑪ 事例動画「ローリによる構内事故を防ぐために」の制作
要旨：ローリの納入先での事故には、納入先側にも原因があることも少なくない。本動画は、納入先側で注意いただきたいことを、事例動画として制作した。
- ⑫「校正用ガス略式刻印（㊤刻印）に関わる自主基準」(JIMGA-T-S/72/21)の改訂
要旨：2018年の容器則の解釈の改訂が行われたので、自主基準の改訂を行った。

(技術審議委員会 事務局 岡田 恵二)

- 基準・指針のダウンロードはこちら↓
<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002002&department=&format=>
- リーフレットのダウンロードはこちら↓
<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002006&department=&format=>
- e-ラーニング・動画資料の閲覧はこちら↓
<https://www.jimga.or.jp/education/>
- 安全ニュースのダウンロードはこちら↓
https://www.jimga.or.jp/business/kankyo_anzen/

ワーキンググループ(WG)からの成果報告

異常気象時等におけるローリ運行指針 JIMGA-D-C/0001/21 を1月1日よりウェブサイトに掲載(会員限定)

昨今頻発する豪雨や暴風、大雪等の自然災害発生時におけるローリの二次災害を防止することを目的に、2020年2月28日に国土交通省自動車局貨物課長より発出された国自貨136号「台風等による異常気象時下における輸送の在り方について」をふまえ、企画部会 物流WGにて制作し、災害対策部会においてJIMGA指針として制定したものです。

業界全体の指針であるとして会員会社から納入先に提示し協議することで、危険な状況下での輸送の強要が防止され、乗務員の安全が確保されるものと考えています。



- 本書ダウンロードは出版物・物品の販売ページ>出版物>種別“JIMGA基準・指針”より↓
<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002002&department=&format=>

ローリによる構内事故を防ぐために JIMGA-T-SV/10/21(A~F) を3月19日よりウェブサイトに掲載 ~3月22日よりYouTube「JIMGAチャンネル」でも一般公開中!~

納入先構内での事故は、普段は置いていないパレットなどの障害物がローリ停車位置付近に仮置きされていたり、夜間納入時に照明が十分でなかったりといった、納入先に起因するケースも少なくありません。そこで、企画部会 物流WGにて、納入先にご注意いただきたいことを60秒前後で示した事例動画を6種類制作しました。これらを納入先にご覧いただくことで、構内事故防止につながるものと期待しています。

6種類の動画を公開中!

- ① ローリ進入動線上の障害物
- ② ローリ停車位置付近でのフォークリフトの往来
- ③ ローリの死角と誘導のお願い
- ④ 構内ルールに事前周知
- ⑤ 夜間納入での危険
- ⑥ 植栽による走行への影響



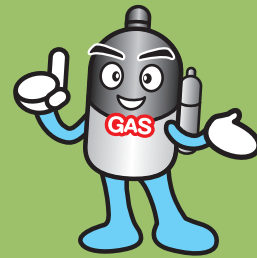
- 動画資料のページ → <https://www.jimga.or.jp/education/video/>

ボンベ(高圧ガス容器)関連リーフレット JIMGA-T-S/114/21(A~F)を3月30日よりウェブサイトに掲載(会員限定)

高圧ガス知識の乏しい消費者に、高圧ガス容器の取扱いや使用上の注意、放置容器の問題などを理解いただくことを目的に、技術・保安部会 教育・研修WGにて、営業担当者が高圧ガス容器を納入する際に手渡して注意喚起いただくリーフレットを6種類制作しました。これらによって、高圧ガス容器に関する事故や放置容器が減少することを願っています。

リーフレットは6種類！

- ① こんなボンベには再充填ができません！
- ② 減圧弁を正しく使いましょう
- ③ ボンベを運搬する際の注意点
- ④ ボンベは安全に保管しましょう
- ⑤ ボンベを適切に使用するために
- ⑥ 高圧ガスの保安は、ボンベの安全管理から始まります



ボンベを運搬する際の注意点

ボンベ(高圧ガス容器)を移動する際は、ボンベでケガをしないよう、また、事故を起こさないよう、下記の注意事項を守ってください。

- 1 移動、運搬前には**
 減圧弁を確実に締め、設置式キャップを正しく装着してください。
- 2 手で移動する場合**
 ボンベをわずかに傾かぬのちで転がしてください。
- 3 ボンベ用台車を使って移動する場合**
 転倒防止のためボンベを必ず倒置の状態で固定してください。
- 4 車両を使って運搬する場合**
 ①ボンベが車裏からはみ出さないよう積んでください。
 ②可燃性ガスと酸素のボンベは、11kgが付き合わないよう積み込んでください。(可燃性ガスと酸素が同時に漏れ出すと発火しやすいです。)
 ③転倒・転落防止措置を講じてください。
 ●積むガスやボンベの種類やボンベは縦積みとし、車両の前方に寄せ、ロープやベルトで固定してください。

ボンベを適切に使用するために

ボンベ(高圧ガス容器)は、下記の点に注意し使用してください。

- 1 使用前外観検査**
 腐食が見られる場合は、直ちに使用を中止し、通知してください。特に溶接部が水等で濡れている場合は厳しく点検している場合があります。
- 2 ガス名の確認**
 容器胴部のガス名の印刷、色により、使用するガスが正しいか確認してください。
- 3 容器の固定**
 転倒しないよう、上下2箇所、ロープやベルトで固定してください。
- 4 日常点検**
 ガス漏れや異常がないか使用前後一定時間中に確認・点検し、ガス圧力異常は速に点検してください。
- 5 容器弁の操作**
 特に可燃性、酸素ガスでは急激な開閉により発火する恐れがあるため、ゆっくり開閉してください。
- 9 使用の終了**
 ガスの使用は、容器の圧力を若干低下して約1MPa程度に抑えてください。空気中の水分が容器内に残ってしまい、容器の腐食・破損の原因となります。
- 10 容器の保管**
 使用済み容器は、減圧弁を閉めて取付式キャップを確実に付し、容器胴部に収納してください。

● リーフレッツのダウンロードは出版物・物品の販売ページ>出版物>種別"その他"より↓
<https://www.jimga.or.jp/publication/books/index.php?c=002006&department=&format=>

e-ラーニング分割版を3月30日よりウェブサイトに掲載(一般公開)

JIMGAのe-ラーニングを、自社の教育システムに取り込んで使いたいという声にお応えし、技術・保安部会 教育・研修WGにて、ダウンロード可能なMP4形式ファイルとして再編を進めています。お使いになる方が気軽に学習できるよう、また、JIMGAでの更新・修正作業を迅速化するため、新形式では1編を5分前後の章別に分割したファイル構成としています。

まずは、最近改訂した「高圧ガスの安全基礎知識」(全13ファイル)と「炭酸ガスの安全な取扱い」(全7ファイル)をJIMGAのウェブサイトの「動画資料のページ」に掲載していますので、是非ご覧ください。今後、「酸素の安全な取扱い」、「水素の安全な取扱い」、「溶解アセチレンの安全な取扱い」についても順次制作していきます。

本動画資料は、随時更新していく予定ですので、表記の誤りや、古い情報などを発見された場合は、JIMGA広報担当(jimga-koho@jimga.or.jp)へご連絡ください。

(物流WG/教育・研修WG事務局 岩戸 康人)

高圧ガスの安全基礎知識

(1) 高圧ガスの定義

<JIMGA-T-SV/03/18 - sec A>

一般社団法人
日本産業・医療ガス協会

高圧ガスの定義 (高圧ガス保安法第2条)

高圧ガス保安法では、圧力はすべてゲージ圧力を示します。

- ・1MPa以上の圧縮ガス (常用の温度または35℃)
- ・0.2MPa以上の圧縮アセチレンガス (常用の温度または15℃)
- ・0.2MPa以上の液化ガス (常用の温度または35℃)
- ・その他政令で定めるもの
液化シアン化水素、液化プロピレン、液化酸化エチレン

☆高圧ガス保安法の適用除外
高圧ボイラーおよび管内の高圧蒸気、船舶内や航空機内の高圧ガス、35℃で5MPa以下の圧縮装置内の圧縮空気など

炭酸ガスの安全な取扱い

(1) 炭酸ガスの性質

<JIMGA-T-SV/05/20 - sec A>

一般社団法人
日本産業・医療ガス協会

炭酸ガスの三重点・臨界点

三重点 (温度: -56.6 °C, 圧力: 0.518 MPa abs)
気体・液体・固体が共存する平衡状態。物質固有の値をもつ。
臨界点 (臨界温度: 31.1 °C, 臨界圧力: 7.38 MPa abs)
臨界温度以上ではいかに加圧しても液化しない。炭酸ガスは比較的液化しやすい。

CO₂の状態図

縦軸: 絶対圧力 (MPa) [7.38, 0.518, 大気圧]

横軸: 温度 (°C) [-56.6, 31.1]

領域: 固体 (左), 液体 (中), 気体 (下)

点: 三重点 (T), 臨界点 (C)

状態: 超臨界状態 (右上)

● 動画資料のページ → <https://www.jimga.or.jp/education/video/>

第11回MGR更新時集合講習を開催

第11回MGR更新時集合講習は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、導入時集合講習と同様、オンデマンド方式で開催しました。今年度は、第1回、第4回、第7回、第10回の認定試験合格者が対象であり、過去最大の1,000名を超える規模となりました。

受講対象者の方々に事前にオンデマンド講習の受講環境を確立いただくため、会報「医療」12月号掲載の講習実施要項や受講票送信の事前お知らせなどでその周知を行いました。公開直後は受講者が少なく、未受講または時間切れによるMGR認定資格失効者が多数出るのではないかと危惧されました。そこで、開講5日目から全受講者の受講状況一覧とグラフ（次ページ参照）をMGR管理者の皆様へ通知し、未受講者への受講喚起をお願いしました。受講者の方々からは、メールや電話で50件ほど質問をいただきましたが、その多くは、在宅勤務での通信環境の低下による動画再生不良でした。オンデマンド講習の難しさを痛感しつつも、お問合せいただいた方々が無事全員修了され、事務局一同胸をなでおろしました。

オンデマンド講習は会場講習と違って時間に縛られないことから、今回は特別講義を組み入れました。「新型コロナウイルス感染症にかかる最新知見」の題目で、新型コロナウイルス感染症とはどんな疾患なのか、どうやって今日に至ったのか、今後どうなっていくのか、その最新知見を防衛医科大学の四ノ宮教授にお話しいただきました。この特別講義の動画は、今回受講されなかったMGR認定者の方々にもご視聴いただけるよう準備を進めております。

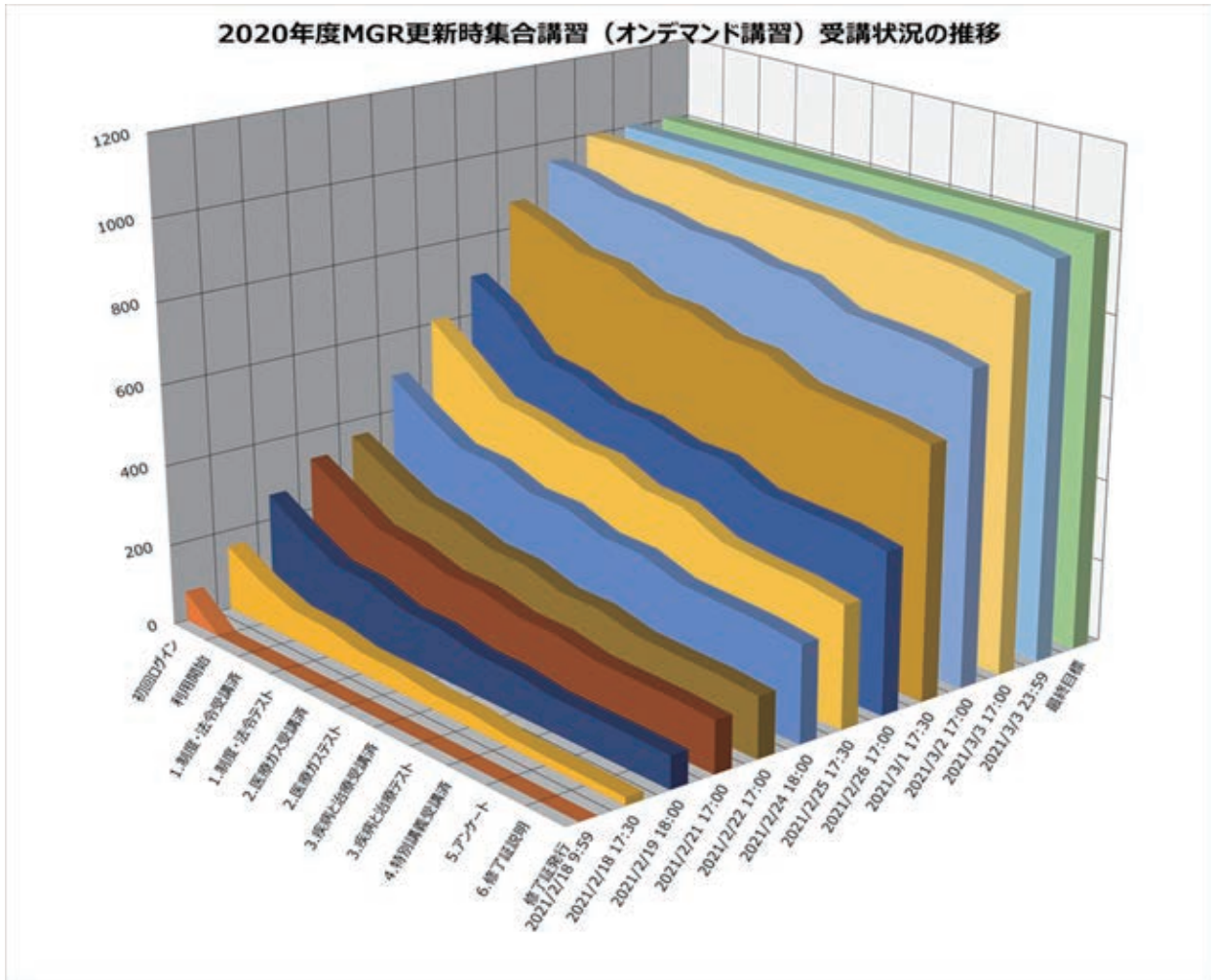
今回のオンデマンド更新時集合講習は、MGR管理システム、JIMGAウェブサイトのアンケート機能（顔写真提出手段に使用）、オンライン配信会社のeラーニングシステムをフルに活用することにより、予定通り無事に終了することができました。しかし、本形式では、個々の受講者の方へ直接連絡する手段がありませんでしたので、受講票の配付から、受講督促、顔写真提出の督促といったMGR事務局からの依頼は全て、各企業のMGR管理者の皆様をお願いすることとなってしまいました。MGR管理者の皆様のご理解とご協力に改めて感謝申し上げる次第です。

全てが初めてづくしのオンデマンド更新時集合講習でしたが、大きな問題もなく無事に終了することができましたことをご報告するとともに、ご協力いただきました全ての皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

各種データ

- 講習期間(視聴可能期間) 2021年2月18日(木)10:00～3月3日(水)23:59
- 講義科目 1.制度・法令 2.医療ガス 3.疾病と治療 4.特別講義
- 視聴確認方法 定間隔自動停止機能 および 確認テスト(特別講義を除く)
- 受講申込者 1,008名
- 事前欠席連絡者 2名
- 未受講者・受講未完者 7名
- 受講修了者 999名(受講率 99.1%)
- アンケート回答者 999名(回答率<対修了者> 100.0%)
- 問合せ件数 メール問合せ28件、電話問合せ20数件

受講状況の推移



各断面がその日までに終わった各講義（1～6）別の受講者数を示します。一番右側の緑色の壁は、受講者全員が全行程を完了した場合の状態、最終目標です。

公開直後は受講者が少なかったものの、3月1日（残日数3日、黄土色）以降、各講義とも急激に受講修了されていることがわかります。

（MGR委員会 事務局）



賛助会員 —住友精密工業株式会社—

1. 沿革

当社は1961年1月に住友金属工業株式会社（現 日本製鉄株式会社）の航空機器事業部が分離独立して発足しました。本社・工場は兵庫県尼崎市になります。事業構成は航空宇宙事業（航空機の脚システム、熱制御システム）、産業機器事業（熱交換器、油圧制御）、ICT事業（オゾン発生装置、MEMS・半導体製造装置、MEMSデバイス）から成り、幅広い分野に製品供給を行っています。

2. 熱交換器事業の紹介

前身の住友金属工業時代に国内で初めてディップブレイジング法によるアルミ熱交換器の試作に成功して以来、60年以上に渡って熱交換器の製造・販売を行っています。主にプラント用（空気分離装置、石油化学向け）、LNG気化器、一般産業機器用（鉄道車両向け等）の3つの分野に高性能でコンパクトな熱交換器を供給し高い評価を得ています。

当社は世界各国のプラントで使用されているアルミ製のプレートフィン熱交換器のみならず、他には無いユニークな製品として、高温・腐食流体にも使用できるステンレス製プレートフィン熱交換器も製作しており、産業ガスプラントの高効率化に貢献しています。



空気分離装置用アルミ製プレートフィン熱交換器

3. 持続可能な社会への取り組み

当社は、水素社会の実現に向けた水素ステーション用ステンレス製熱交換器を開発し、供給を開始しています。このステンレス製熱交換器では従来のロウ付けとは異なる拡散接合技術を採用しており、超高压の水素を冷却するコンパクトな熱交換器として省スペース化も実現しています。

今後も地球環境に優しい省エネを支える技術で社会の発展に貢献して参ります。

（住友精密工業株式会社 熱交換器営業部 部長 堀田 昭三）



拡散接合熱交換器外観



拡散接合熱交内部（接合部）

住友精密工業株式会社 熱交換器部門 URL : <https://www.spp.co.jp/netsu/>

ウェブサイト掲載お知らせ一覧 —2021年2月15日~2021年4月15日掲載—

JIMGAウェブサイトでは、会員の皆様に向けた最新の情報をお知らせページにて掲載しています。2021年2月15日~2021年4月15日までに掲載したお知らせをまとめましたので、URLよりご覧ください。最新のお知らせはこちら→<https://www.jimga.or.jp/news/>



- 2021.04.14 溶接ヒュームが特定化学物質として規制されました
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=959>
- 2021.04.13 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインの再訂について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=958>
- 2021.04.13 消費税インボイス制度について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=957>
- 2021.04.09 「JIMGA安全ニュースNo.15」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=956>
- 2021.04.09 「食品添加物製造におけるHACCP導入の指針」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=955>
- 2021.04.07 建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=954>
- 2021.04.06 北朝鮮輸出入禁止措置の2年間延長について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=953>
- 2021.04.02 知的財産取引の適正化について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=952>
- 2021.04.02 下請代金の支払手段について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=951>
- 2021.03.31 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の物流に係るご協力をお願い
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=950>
- 2021.03.30 被災地産品の活用・販売、被災地への視察・観光等の促進へのご協力をお願い
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=949>
- 2021.03.30 2022年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=948>
- 2021.03.30 3/29付、CE定義見直しに係る省令、告示及び通達が改正
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=947>

- 2021.03.30 ボンベ(高圧ガス容器)関連リーフレットのご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=946>
- 2021.03.29 事業再構築補助金 ― 公募ページ公開のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=945>
- 2021.03.26 2021年度薬価改定のお知らせ（亜酸化窒素）
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=944>
- 2021.03.24 東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う警戒態勢の確保について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=943>
- 2021.03.24 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の終了に伴う周知について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=942>
- 2021.03.23 亜酸化窒素漏洩(安全板破裂)に関する注意喚起
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=941>
- 2021.03.22 「酸素・酸素富化雰囲気における火災の危険性」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=940>
- 2021.03.22 「一般継目なし容器のガス名変更指針」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=939>
- 2021.03.22 「空温式蒸発器と温水槽式蒸発器に関する注意喚起」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=938>
- 2021.03.22 緊急事態宣言解除後の継続的な感染拡大防止に向けた取り組みのお願い
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=937>
- 2021.03.19 和牛遺伝資源の保存容器にはステッカーが貼られています！
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=936>
- 2021.03.19 動画資料のページを開設しました！
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=935>
- 2021.03.19 新型コロナウイルス感染症の影響による企業決算・監査等の対応について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=934>
- 2021.03.18 「産業ガス用パイプラインの保安全管理」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=933>
- 2021.03.16 医療用酸素に関するアンケート調査のお願いについての変更(2021年度調査)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=932>
- 2021.03.12 サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=931>
- 2021.03.11 事業再構築補助金について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=930>

- 2021.03.11 FUKKO ONE TEAM「あれから10年、これから10年 in 東京丸の内」開催のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=929>
- 2021.03.11 国際的な人の往来再開に向けた段階的措置について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=928>
- 2021.03.11 高濃度PCB廃棄物の発見事例の提供について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=927>
- 2021.03.04 東日本大震災十周年追悼式の当日における弔意表明について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=926>
- 2021.03.03 「新型コロナウイルス感染症に係る雇用維持等に対する配慮に関する要請書」について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=925>
- 2021.03.01 MGR更新講習(オンデマンド)受講状況・顔写真の提出について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=923>
- 2021.02.26 【NEDO公募】2021年度「エネルギー消費の効率化に資する我が国技術の国際実証事業」の第1回公募開始について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=922>
- 2021.02.26 JIMGAnews 第62号発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=921>
- 2021.02.24 「液化酸素、窒素、及びアルゴンのローリ積載システム」発行のご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=920>
- 2021.02.22 添付文書(医薬品等の注意事項等情報の提供)電子化に伴う事務連絡並びにQ&Aご案内
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=919>
- 2021.02.22 大阪・関西万博「基本計画」説明会開催のご案内(3月4日)
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=918>
- 2021.02.22 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた2021年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=917>
- 2021.02.17 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更及び差別的取扱い等の防止について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=916>
- 2021.02.17 緊急事態宣言の延長を踏まえた職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=915>
- 2021.02.16 北海道の暴風雪と大雪について
<https://www.jimga.or.jp/news/detail.php?id=914>



新事務局員の紹介(九州地域本部事務局)



名 前：岩下 洋子 (いわした ようこ)

現住所：福岡市

趣 味：手芸 (アクセサリーづくり) など

抱 負：初めての業界で戸惑っていますが、これからいろいろなことに挑戦していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

気ままに コラム



今から7、8年前だったと思うが、急に目が悪くなった。右目は1.2以上あったのだが、左目が0.3まで落ちていた。眼医者によると「隠れ斜視」だそうで、メガネをかけて矯正するよう勧められた。40歳を過ぎてからのメガネデビューだった。

なるほど、メガネをかけると若い頃のようにはっきり見える。これはいいな。車を運転するときはやっぱり度付サングラスがいるし、夜の運転には夜間用がほしい。右目で近くが見にくくなってきたから右目だけ度の入った老眼鏡を買おう。そうこうするうちに、左目にも老眼がきた。えーい、こうなったらハズキルーペだ。でも、通勤電車でハズキはちょっと恥ずかしいから、遠近両用もあった方がいいな。ゴルフ用のサングラスに度を入れると、ボールが林の中に消えていくのまでよく見えるぞ・・・

さて、改めて所有メガネを確認すると、メガネデビュー前に持っていたスポーツサングラスを入れると、な、なんと、9本もあるじゃないか！メガネ歴40年の妻が呆れている。「何個目エあんねんな。私がこれまで買ったメガネより多いやん。」確かにそうだと思うつつも、今は散歩用に調光サングラスを買う計画をしている。普段はほとんど裸眼で生活しているのだが。

(広報担当 岩戸康人)



東京にある7本をかけてみた